

ほうれんそう

《新・尼崎の本棚 148》

尼崎市立北図書館

尼崎市南武庫之荘3-21-21

TEL (06) 6438-7322

FAX (06) 6438-7344

<https://www.amagasaki-library.jp/>

学校ビオトープから生態系を学ぶ

都市の発展にともないビルや家・道路などが増え、自然が失われてゆく中で、生態系を守り持続可能なまちをつくるのが、世界的な課題となっています。そのための取り組みの一つとして「ビオトープ」があります。その地域本来の植物を植え、元の自然環境を再現したビオトープを作ること、自然を守り、生き物たちに新しいすみかを提供できます。

尼崎市では、学校ビオトープに取り組んできた小学校がいくつかあります。学校ビオトープとは、学校の敷地内に地域の生き物が生息できるような池・草地・樹木などを整備した自然環境のことです。本や授業だけではわからない自然の仕組みを学べる環境教育の場としても注目されています。全国学校・園庭ビオトープコンクールでは過去に尼崎市の小学校も受賞しており、2011年には七松小学校の取り組みが評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。昨年からは立花西小学校でもビオトープ作りが始まりました。

地球温暖化や人口減少など、これまでと異なる課題に直面している現在は、まちづくりを見直す機会でもあります。豊かな地球環境を守りつつ、生きとし生けるもの全てに暮らしやすい社会を実現することが求められています。学校ビオトープは、未来を担う子どもたちだけでなく、大人たちにとっても実践的な学びの場となっています。

【参考文献と関連本】

「ビオコン公式サイト」 全国学校・園庭ビオトープコンクール/(公財)日本生態系協会

<https://www.biotopcon.org>

『自分で育ててみよう！ふしぎなとが虫「チョウ」「トンボ」』 昆虫飼育編集室／著

メイツユニバーサルコンテンツ 222065544

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	27
㉘	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
⑤	6	7	8	9	10	11
⑫	13	14	15	16	17	18
⑲	20	21	22	23	24	25
㉖	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	⑪	12	13	14	15
⑯	17	18	19	20	21	22
㉓	24	25	26	27	28	29
⑳	31					



ぬいぐるみおとまり会



- 【日時】6月14日(日) 午後2時～3時 ※お迎えは6月16日(火)～21日(日)です
【場所】3階集会室
【対象】未就学児～小学1年生(保護者同伴)
【定員】先着6組
【申込】5月27日(水)～1階カウンター、または電話でお申し込みください

特別なおはなし会の後、あなたのぬいぐるみが夜の図書館におとまりします。
ぬいぐるみたちの様子は、後日写真でプレゼント!

本の修理&ブックコーティング体験会

- 【日時】6月27日(土) 午前10時～11時30分
【場所】3階集会室
【対象】中学生以上
【定員】先着12人
【申込】6月11日(木)から1階カウンター、または電話でお申し込みください

簡単な本の修理やブックコーティングの体験ができます!

※修理とブックコーティングの体験は図書館で用意した本を使います。

雨の多い季節です
本が濡れないようお気をつけください

北図書館では雨の日、カウンターに薄いビニール袋を用意しています。お気軽にお使いください。

また、ご来館の途中で突然雨が降る場合もあります。移動の際、雨で本が濡れないようご協力をお願いいたします。万が一、濡れや汚れ、傷みがひどい場合は弁償をお願いしています。

次に借りる方が気持ちよく読めるよう、ご協力をお願いいたします。

※借りた本にお心当たりのない汚れ・破損等がありましたら、ご返却の際にスタッフまでお知らせください。



<6月展示のご案内>

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1階 一般大展示 | 「FIFAワールドカップ2026」 |
| 2階 参考展示 | 「植物の世界」 |
| アオハル展示 | 「今日のキブンで新たな世界に踏み出そう！」 |



大人のための朗読会

【日時】 6月17日(水) 午後2時から1時間ほど
【場所】 3階 集会室
【内容】 『駅の名は夜明』 高田 郁/著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※状況により、内容の変更・中止になる場合があります。

人を読む 桜木紫乃

くさくらぎ しの>1965年～北海道生まれ。「雪虫」でオール読物新人賞、『ラブレス』で島清恋愛文学賞、『ホテルローヤル』で直木賞、『家族じまい』で中央公論文芸賞を受賞。

『青い絵本』

桜木 紫乃[著]/実業之日本社

定年退職記念旅行を提案した夫と、豪華列車の旅に出る妻。これからは絵本セラピストとして働くことを決め、夫に“卒婚”を切り出す「卒婚旅行」や、表題作ほか全5話を収録。作家、書店員など、さまざまな形で絵本にかかわる人々の物語。

『起終点駅(ターミナル)』

桜木 紫乃[著]/小学館

裁判官を辞め、釧路で法律事務所を開いてから30年、国選の弁護士しか引き受けない鷲田完治は同業者から「変わり者」と呼ばれていて……。表題作「起終点駅」ほか、北海道各地を舞台に、現代人の孤独、その先にある光を描く短編集。単行本を加筆改稿し、文庫化。

『妄想radio』

桜木 紫乃[著]/北海道新聞社

故郷の風景を美しく感じたこと、老眼のこと、五十三歳でアルトサックスを習い始めたこと、昭和の流行歌をテーマにした妄想ラジオドラマなど、桜木紫乃が日常のことや思いを綴ったエッセイ集。巻末に担当編集者たちによる覆面座談会を収録。

『いつかあなたをわすれても』

桜木 紫乃[文]・
オザワ ミカ[絵]/集英社

おばあちゃんの“さとちゃん”はママのことを忘れてしまった。やがて訪れるお別れを前に、ママはおばあちゃんとの思い出を荷造りし始める。わたしが大人になったら、ママもわたしを忘れる日が来るのかな……。小説「家族じまい」のもうひとつの物語。【小学1年生から】

オール読物新人賞を受賞した「雪虫」を収録した単行本『水平線』で、2007年にデビュー。北海道の釧路出身で、故郷の風景や経験などが反映された作品が数多くあり、今も北海道で暮らす。2015年に『起終点駅(ターミナル)』、2020年に『ホテルローヤル』が映画化。著書に『砂上』『ふたりぐらし』『緋の河』『ヒロイン』など。

児童室

おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざ (0~2歳くらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年) 午後2:40~

6/6(土)

●おひざのうえ

「あめかな！」
 「いろいろお世話になりました」

○小さい人

「じゃぐちをあけると」
 「おむすびころりん」

◎大きい人

「カエルのおでかけ」
 「ヤギとライオン」

6/13(土)

●おひざのうえ

「おふろにはいろ」
 「さんどいつちにー」

○小さい人

「いちごになりました」
 「ちいさなふたりのいえさがし」

◎大きい人

「すてきなあまやどり」
 「まほうのかさ」

6/20(土)

●おひざのうえ

「くるくるさんぽ」
 「ぺんぎんたいそう」

○小さい人

「せんたくかあちゃん」
 「二ひきのよくぱり子グマ」

◎大きい人

「オオカミのごちそう」
 「ふるやのもり」



第1・第3 水曜日

あかちゃんひろば

場所: 1階絵本コーナー
 6/3(水)、6/17(水)
 午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと保護者向け
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所: 1階ロビー 2歳くらいから
 6/14(日)、6/28(日)
 午前11:00~11:20
 季節の絵本や紙芝居など

6月



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 🐰	4	5	6 🐶
7 🐶	8	9	10 🐰	11	12	13 🐶
14 🐶	15	16	17 🐰	18	19	20 🐶
21 🐶	22	23	24	25	26	27
28 🐶	29	30				

🐶 日・祝日は午後5時15分まで